



大府市×ポート・フィリップ市 姉妹都市会談

文化交流課 ☎(45)6266

大府市長 岡村秀人



10/14、姉妹都市であるポート・フィリップ市との姉妹都市会談がオンラインで実現。コロナ禍における取り組みや、今後の交流に向けた提案など、意見を交換しました。



- 1 世界的に有名なセントキルダ映画祭
- 2 LGBTQIA+の人たちの支援などを行う「プライドセンター」
- 3 4 5 6 コロナ禍におけるポート・フィリップ市の様子

あゆみ

クロフォード市長 このたびは、姉妹都市会談を開催いただき、ありがとうございます。今年9月に開催された市制50周年Plus1記念式典に訪問できなくて残念でしたが、ビデオメッセージを送れたことを光栄に思います。このような状況ではありますが、友好関係が続けられています。今日は、いろいろなことを意見交換したいです。

岡村市長 こうして姉妹都市会談を開催でき、とてもうれしです。式典では、お祝いのビデオメッセージをいただき、ありがとうございました。本来であれば皆さんに来ていただき、一緒にお祝いしていただきたいのですが、かないませんでした。新型コロナウイルスが収束したら、ぜひ大府市へお越しください。今回の会談では、姉妹都市提携30周年に向けて、関係をより一層発展させて、未来へつなげるための取り組みについて意見交換をしていきたいです。

コロナ禍における両市の状況

クロフォード市長 新型コロナウイルスの影響により、社会的な格差が浮き彫りになりました。しかし、良い面もあり、ロックダウン(都市封鎖)で仕事に行けないので、自宅付近を歩いて買い物するなど、市民が地元のお店を支援しようとする動きがみられました。まだしばらく、外出できない状況が続くそうです。

岡村市長 新しい生活様式として、オンラインでの活動や在宅勤務を行っています。学校では、タブレット端末を1人1台配置し、ICT教育が進みました。今

姉妹都市提携30周年に向けて

岡村市長 交流をより深めていきたいと思うので、映画祭の新たな取り組みを実現したいです。オンラインを利用した子どもたちの交流もできればいいと思います。ポート・フィリップ市に行きたいと思っっているので、中学生の交換派遣のときに同行できればと思います。皆さんにも大府市に来ていただけるとうれしいです。平成9年には大府みどり公園にミモザ、平成12年にはニッ池公園にユーカリを皆さんと一緒に植えました。大府市では、昨年、桜の木を植えました。指定されたので、次回お越しの際には、ぜひ桜の木を植えてほしいですし、ポート・フィリップ市に行ったときにも植えて、友好の証しとしてほしいです。

クロフォード市長 とてもいい提案ですね。映画祭は友好を深めるのに有効な手段だと思います。ポート・フィリップ市の学生もタブレットを使用するので、オンラインでの交流はいいと思います。植樹については、実施に向けて検討しているのはいいことです。

両都市の先進的な取り組み

岡村市長 大府市は、高齢者施策に力を入れています。日本の高齢化率は28%で、高齢者が多いのが特徴です。大府市は全国に比べると高齢化率は少し低い21%ですが、着実に高齢化が進んでいます。そこで、認知症対策に力を入れ、国立長寿医療研究センターと共同で「認知症不安ゼロ作戦」を展開しています。事業としては、認知症の検査や、認知症の

は緊急事態宣言も解除されましたが、感染対策を引き続き行っている状況です。新型コロナウイルスの影響で、中学生の交換派遣が中止になったのはとても残念でした。来年の夏には、交換派遣ができると思います。

クロフォード市長 そうですね。中学生の交換派遣は、ぜひ実現したいと思っています。ポート・フィリップ市では、もうすぐ新型コロナウイルスの2回目接種率が80%になるので、ロックダウンも解除される見込みです。大府市の状況はどうですか。

岡村市長 大府市では、8割の方が1回目の接種を終えています。2回目接種率は、80%までいっていませんが、接種は順調に進んでいます。現在は、3回目の接種に向けた準備を進めています。

映画祭を通じた交流

クロフォード市長 セントキルダ映画祭は、30年続く伝統のある映画祭です。おふぶ映画祭と相互上映できることを光栄に思います。私は俳優なので、このような文化交流ができることは素晴らしいと思っています。今後もぜひ続けていきたいです。

岡村市長 セントキルダ映画祭は、世界的にも素晴らしい映画祭だと思います。それをもとに、平成30年からおふぶ映画祭を始めました。さらに交流を進めるため、動画配信やグッズの販売、子ども向け映画を主とした交流をするのはどうでしょうか。

クロフォード市長 素晴らしい提案をありがとうございます。特に子ども向け映画については、私も興味があります。

方が事故などで損害賠償を請求されたときに支援する個人賠償責任保険事業、認知症の方の見守りなどを行うオレンジサポーター事業を行っています。

クロフォード市長 認知症対策に力を入れていることに感銘を受けました。ポート・フィリップ市では、高齢化はあまり進んでいないのですが、オーストラリア全体では進んでいるので、ぜひ参考にしたいと思っています。また、ポート・フィリップ市は、LGBTQIA+のコミュニティの人たちを支える活動の中心になっています。プライドセンターは、彼らをサポートしたり、情報を発信したりするなどの事業を行う施設で、最近オープンしました。SDGsについても、市民の考え方を変えていく取り組みについて共有できるのではないかと思います。

岡村市長 文化については、大府市出身の世界的に有名なバイオリニストの竹澤恭子さんがいます。バイオリンの製造会社で、名古屋から大府市に移転してきたので、バイオリンにゆかりのある市として発信していきたいです。ぜひバイオリン交流ができればと思います。SDGsについては、ゼロカーボンシティに取り組んでいるので、提携できる部分があれば、協力して取り組みたいです。

クロフォード市長 たくさんの議論ができましたが、あつという間に時間が過ぎてしまいました。次は、より深く話し合えたいと思います。

岡村市長 そうですね。今後も、定期的にこのような時間を設けることができたいと思います。本日は、ありがとうございました。

姉妹都市交流のあゆみ

ポート・フィリップ市と大府市の関係の始まりは、大府東高校が、1985年にビクトリア州セントキルダ市(合併により、ポート・フィリップ市に改名)のエルウッド・カレッジと姉妹校提携したことがきっかけです。その後、市長のメッセージ交換などを通じて交流を深め、1993年11月に姉妹都市を提携しました。これまで、職員交換派遣事業や中学生海外派遣事業、石ヶ瀬小学校とセントキルダ小学校の姉妹校交流などの交流事業を実施しています。

